



令和8年4月6日発行  
足立区立足立小学校  
校長 加藤 憲司



学校だより

あだち

令和8年度  
第1号

4月

〒120-0015 足立区足立3-11-5  
Tel 03-3887-8891

HPアドレス <http://www.schoolweb.ne.jp/adachi/adachi-e/>

## 「期待の登校・満足の下校」の充実に向けて

校長 加藤 憲司

### ご入学、ご進級おめでとうございます

本日、107名の1年生を新たに迎えて、全校児童572名で令和8年度（開校14年目）の教育活動がスタートしました。保護者の皆様におかれましては、お子さんのご入学、ご進級、誠にありがとうございます。教職員一同、心よりお慶び申し上げますとともに、1年間よろしく願いいたします。

昨年度は、「期待の登校・満足の下校」の理念のもと、学ぶ喜びや友達とかかわり合う喜びを味わえる授業などを充実させることにより、子供たちが満足して下校できるよう教育活動を進めてまいりました。ご家庭においても、学校で楽しかったことやできるようになったことなどを認め、励ましていただいたことで「期待の登校」につながり、結果として学校の教育活動を充実させることができました。今年度も引き続き「期待の登校・満足の下校」の充実に向け、ご協力をお願いいたします。

### 令和8年度の重点的な取組について

#### (1) 「勉強が好き」な子を育てる児童主体の学びの推進

「足立スタンダード虎の巻」による授業の基本をもとにした基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得に加え、ICT機器を活用した「わかる授業」のさらなる推進を行っていきます。さらに、「勉強が好き」な子を育てるために児童が主体となり、主体的・対話的で深い学びを行う探究学習の充実を図っていきます。そのために、1人1台タブレット端末(クロームブック)を活用し、児童が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面や、教職員や児童同士がやりとりする場面などを計画的に授業等で設定するとともに、学校図書館の「よめる一む」や、授業で学んだことを確かめ、広げ、深める「まなべる一む」の一層の活用を進めていきます。

また、児童主体の学びの観点から、与えられる宿題ではなく、家庭学習の在り方を見直すとともに、自らの興味・関心に基づき世界を広げる読書活動の充実にも取り組んでいきます。

校内研究では帝京科学大学の平山 靖先生を招聘し、全ての教員が主体的・対話的で深い学びを行う探究学習を身に付け、日常の授業において実践してきます。

#### (2) 安全・安心に学ぶことができる居心地のよい学校・学級づくり

学校いじめ基本方針に基づきいじめの未然防止、早期対応、早期解決に努めるとともに、教員が児童の状態を多角的に知ることができる「WEBQU」を年2回実施し、学校生活が楽しく送れるよう活用していきます。昨年度に引き続き、一部教科担任制や学級担任間の授業交換により、授業の質を高め、各教科の専門性向上に努めるとともに、多くの教員が児童にかかわることで、学年全体の児童の育ちを支えています。

また、コミュニケーションの教室における個別指導・小集団指導の実施や在籍学級との連携の向上、ひまわり学級と通常の学級における交流及び共同学習の充実にも引き続き取り組んでいきます。

今年度新たな取組として、学級の「当たり前(ふつう)」を教員や児童がアップデートしていく授業の実施により、児童にとって安全・安心に学ぶことができ、居心地のよい学校・学級づくりに努めていきます。

### お知らせ

今年度の保護者会につきましては、4月18日(土)と3月10日(水)に予定しております。特に、4月18日(土)は午前中に授業公開、午後より保護者会を行います。土曜日となりますので、多くの保護者の皆様にご参加いただき、学級担任や保護者同士の親睦を深める機会としていただけましたら幸いです。